

ワイド

人材育成のキャリアトラスティング社長

霜鳥 光さん (43)

周りの人が輝けることを願って



就職活動を支援する「内定塾」長野校を開設した霜鳥さん

写真が動くよ!  
スマホをかざしてね  
(使い方は36面に)

今月1日、長野市鶴賀問御所町に、就職活動をする学生向けの「内定塾」長野校を開設した。「塾長」としてエントリーシートを書き方や個性を發揮する面接の方法を学生に指南する予定で「訪れた人が自分らしく、自分の人生を生きのお手伝いをしたい」と話す。今年1月に人材育成会社、キャリアトラスティング(千曲市)を設立した社長の霜鳥光さん(43)。社名には「自分のキャリアを信じてほしい」との願いを込めた。キャリア形成に向けて社会人や学生らを対象に研修を行い、内定塾は、都内の就職支援会社との

フランチャイズ契約でオープンした。上田市で生まれ、2歳のころ長野市に移り住んだ。両親は食堂を経営し、子どものころから姉と分担して食事や掃除、洗濯をした。「物心つく

ころから一人で何かしないといけないと思っていた」。こうした生い立ちが起業の原点と振り返る。

地よく感じられるようになった」。おかげで人材育成のセミナーでも落ち着いて参加者の表情から反応を読み取れるようになった。

文化女子大長野専門学校在職中に就いて学生の進路相談や講義を受け持った。その後、ブライダル業界を経て総合人材会社で勤務。登録スタッフのキャリアアカウンティングの経験を重ねた。

シカルの舞台を夢見て高校時代、劇団四季のオーディションに挑戦したが、ダンス留学した若者、黒人ダンサーらに実力の差を見せつけられ、挫折を味わった。そんな経験から「人前に出て緊張感を心

勤務の傍ら、2006年前後からは休日自らセミナーを開いて、履歴書の書き方や

信頼関係の築き方などを指導するようになった。次第に評判が広がり、企業の依頼で社員や求職者向けにモチベーションの維持の仕方なども助言。10年ころには講師を務める講演やセミナー、研修は年間200回ほどに増えた。今年1月に会社を立ち上げた後は、新入社員向けのビジネスマナー講座や管理職・リーダーの養成研修などで40回以上講師を務めた。研修には「心の知能指数」などと呼ばれる「EQ」を導入。感情をコントロールする手法を身に付け、仕事でモチベーションを維持したり円滑な意思疎通を図ったりする後押しをしている。

男性と肩を並べて働くことに、周囲からは「それで幸せなの?」というやっかみもあったと振り返るが、自分にとっての幸せは「周りの人たちが輝けること」。その思いが仕事の原動力になっている。

ウーマン・スタイル

woman style